



OSAKA JONAN
JAPAN



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30
幹事 岡部倫正

会長 西谷雅之
会報委員長 中辻康裕

Rotary



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

R 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2386

2018-9-14

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
<http://www.osaka-jonan-rc.org/>
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会

9月14日(第2例会)

●卓話 「医療過誤」

私は個人としては珍しく医療過誤判例集を永年に渡って取っています。

岡本克持郎会員

●ロータリーソング

「手のひらを太陽に」

次週のお知らせ

9月21日(第3例会)

●卓話 「外から見た大学事情」

今、大学の置かれている状況などについて少しお話をします。

尾崎敬則会員

●食膳 <フランス 肉料理>

次々週のお知らせ

9月28日(第4例会)

●新会員自己紹介

村上正浩会員

先週の記録

9月7日(第1例会)

●出席報告

出席会員 37名 (内免除会員 10名)

会員総数 47名 (同上 17名)

ゲスト 1名

ビジター 1名

計 39名

ホームクラブ出席率 92.50%

8月24日(第4例会) 補正出席率 100% (MU 4名)

●ゲスト&ビジター (敬称略)

木村芳樹 (卓話者)

松本晴次 (大阪南)

◆会長の時間◆

「ロータリアン行動グループ」は、特定の奉仕分野に関する専門知識と熱意を持ったロータリアンとその家族、ローターアクターによって組織されています。各グループは、ロータリークラブと地区が地域社会の発展

や人道的奉仕のプロジェクトを計画し、実施する上の支援を提供しています。

ロータリアン行動グループのしくみ

- ・グループ独自の規定、会費、管理体制を持ち、国際ロータリーとは独立して運営されます。
- ・ロータリアン行動グループのメンバーとなるのは、ロータリアンとその家族、および、国際ロータリーまたはロータリー財団のプログラムの参加者／元参加者です。
- ・国際ロータリーが定めた標準細則を採択し、ロータリーの方針に沿って運営されなければなりません。
- ・それぞれに専門の分野で、奉仕プロジェクトを行うクラブや地区に協力します。
- ・クラブや地区が、奉仕プロジェクトにおいて資金やリソースを確保するのを助けることができます。

ロータリアン行動グループに参加するメリットグループのメンバーは、クラブ、地区、国を超えて、同じ志を抱くロータリアンと協力しながら意義ある奉仕活動に参加します。ロータリークラブや地区は、行動グループとの協力を通じて、奉仕プロジェクトの計画や実施に関する専門的なサポートを受けられます。

(ロータリアン行動グループ案内資料より)
自分に関連する分野や興味のあるロータリアン行動グループを見つけ、クラブや地区を超えてグローバルに活動する事もロータリーライフを充実させる一つの方法だと思います。

◆幹事報告◆

- ・2018年9月のロータリーレートは1ドル=112円です。
- ・地区ロータリー財団委員会より『2018-19年度 RI2660 財団補助金申請ハンドブック』が届きました。西谷会長、山本(英)R財団・米山奨学委員長ほか関係者へ回付しております。
- ・香港島東RC PGエリック・チン氏、PPステファン・リュウ氏及び台湾豊原北區RC 黄添松会長より9月4日の台風21号による被害についてお見舞いの文章が届いております。皆さんへ回覧させて頂きます。
- ・地区より台風21号被害と9月開催予定の地区行事についての案内が会長、幹事宛に来ています。多くのロータリアンが被災されており9月に予定されている社会奉仕、青少年奉仕、R財団・米山奨学委員長各会議について予定通り開催をするものの、クラブ担当会員の出席についてはご無理無用との連絡が入りましたのでご連絡します。

【 基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間!!】

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

◆ 委員会報告 ◆

職業奉仕委員長 濱田由弘

10月19日例会終了後、職場見学会を開催します。
集合:13:40 シェラトン都ホテル大阪 2Fバス乗り場
見学場所:自衛隊伊丹駐屯地 14:40~15:40(予定)

お忙しいと存じますが、皆様ご参加のほどよろしく
お願い致します。

◆ 3分間スピーチ ◆

「ホームクラブ連続800回
皆出席表彰で」



山口 寛会員

今回、800回目の連続出席に至りました。単純に年間、46回例会数で割りますと17年4ヶ月ということになります。

そもそも、この連続記録の始まりは、当クラブ30周年の野中会長、萱澤幹事の年度からの出来事であります。入会後7年目あたりと思っていますが、思い起こしてみると この例会出席に大いに悩んだこともあります。業務の職責上、どうしてもクラブ例会の当日に不都合が生ずることが多く、入会時のスポンサーとの約束事 ロータリアンとして守るべき三つの義務、すなわち「例会出席、会費納入、雑誌の購読」の例会出席についての板挟みに陥ったことです。永年勤めた役職を辞するという決断が今日の例会出席に繋がっていると思います。「三つの義務」という言葉を申し上げましたけれども、ここまでできますと義務だなんて思ったこともなく「楽しいことがあるから例会に出席する」というのが現状です。それともう一つ付け加えるとすれば、残念ながらすでに退会された方もホームページ等により「城南ロータリーを何時までも見守って下さっている」ということです。そして時折、私に連続出席について励ましの言葉をいただくことがあります。医薬の厄介にはなっていますが、今のところ健康な部類だと思っています。これからも条件が許す限り皆さんと楽しいロータリーライフが出来ますよう願っています。有り難うございました!

卓話

9月7日 <第1例会>

「なぜロータリーの友を読むのか」

ロータリーの友地区代表委員 木村芳樹氏

「なぜロータリーの友を読むのか」、それは「ロータリーのロータリアンであるため」です。

ロータリアンの資格は、ロータリアンの三大義務を守っているかどうかです。

一番目の「会費の納入」。これだけではクラブの会員ですが、ロータリアンではありません。

二番目の「例会への出席」。これだけではクラブのロータリアンでロータリーのロータリアンではありません。

では三番目の「雑誌の購読」。ロータリーの友の横



組は、『THE ROTARIAN』の中から世界のロータリアンに向けた内容の記事が掲載され、縦組には日本国内に関連した記事が記載。友を読むことで世界の日本のロータリアンと情報を共有でき、はじめてロータリーのロータリアンになります。

1907年、ポールがシカゴクラブ会長になったとき、拡大をはじめ、次々と新しいクラブができました。この1907年から10年にかけてロータリー最初の危機が起き、シカゴクラブ内はポールたち奉仕派と、親睦派に分裂しました。1910年の第1回ロータリークラブ連合会大会後の年末にポールは反省をこめて「合理的ロータリアニズム」を書き、このロータリーの情報を共有しようと1911年1月25日にこのエッセイが掲載された機関紙『ザ・ナショナルロータリアン』創刊。これが全世界のロータリアンのコミュニケーションの場であるロータリー雑誌の始まりで、「合理的ロータリアニズム」がこの雑誌を生み、『THE ROTARIAN』として現在まで続けられています。

1949年、日本のRCはRI第60地区として復帰。1952年4月に大阪市の中央公会堂で第60回最後の大会が開催。この大会で、二地区になってからも連絡を緊密にするための日本語による共通の機関紙の創刊が企画。これが『友』の始まりです。1953年1月から月刊、横組で創刊。1972年1月から現在の縦組、横組に分けた現在の形になり、1980年7月にRI公式地域雑誌に指定。ロータリー情報を共有するのはロータリアン一人ひとりの責務です。

にこにこ箱

9月7日 (第1例会)

• ロータリーの友地区代表委員 木村芳樹様、
卓話ありがとうございます。

中辻会員

• 木村さん、卓話ありがとうございます。

岡部(泰)会員

• 先週の歓迎会、本当に有り難うございました。これからもお手柔らかによろしくお願いします。

村上(正)会員

• 三宅さん、何かとお手数をお掛け致します。

岡倉会員

• 西谷会長、おいしいお酒ご馳走さまでした。

山本(智)会員、宮田会員、藤田会員

• 西谷会長、先日はウイスキーご馳走さまでした。

奥田会員

• 先週から会報担当になりました。不慣れなどころがたくさんあり、ご迷惑お掛けしまして大変申し訳ありませんでした。

松田会員

• 日常生活のルーティンになっているだけの事ですが、800回連続出席は17年が過ぎました。

山口会員

• その他、お祝い 15件

(編集担当 松田・岩永)

会員増強にご協力を!!